

社会・地域連携（静岡大学、横浜市立大学の例）

○ 静岡大学の例

- 市民への図書館利用証発行
 - ・H15年4月 市民への館外貸出サービスを開始
 - ・市民の生涯学習や調査研究を支援する大学図書館へ
 - H20年度 利用証発行 301人
 - 貸出件数 1,222件
- 県内公共図書館との連携
 - ・H18年6月 おうだんくん(静岡県横断検索システム)参加
 - ・県内公共図書館とのネットワークが強化
 - H20年度 利用件数 230件
 - (受付61件 ; 依頼169件)
 - ・静岡県立中央図書館との搬送便
 - H20年度 個人返却 2,199件
 - (図書2,179件 ; 視聴覚資料20件)
- 市民にも開放したセミナー
 - ・ライブラリーセミナー
 - 静岡の若手研究者の研究成果や地域にゆかりのある人々の文化活動を市民に紹介する
 - H21年度 参加人数 45名 (定員30名)

(第30回学術情報基盤作業部会発表資料より)

○ 横浜市立大学の例

地域貢献(横浜市立大学)
市民向けガイダンス(情報探索講習)
病院関係者向け「情報検索ガイダンス」

(第30回学術情報基盤作業部会発表資料より)

<横浜市立大学の取組(2009年)>

「横浜市立大学学術情報センターの使い方」「学術雑誌論文」の探し方

- 本講習では、みなさんに開放している横浜市立大学学術情報センターの利用法と、学術情報センターでの地方史を中心とした資料の探し方、学術雑誌に掲載されている論文の探し方をご案内します。
 - (1) 「横浜市立大学 学術情報センターの使い方」
市民利用サービスの紹介や、地方史を中心とした資料の探し方(初心者向け)
 - (2) 「“学術雑誌論文”の探し方」
インターネット情報との違い、学術雑誌に掲載されている記事や論文の探し方

(横浜市立大学ホームページより)

(第34回学術情報基盤作業部会発表資料より)